

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	ヘルスアップ事業			会計	款	項目	大	小
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課			
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	20歳以上の市民及び市内在勤、通学者	意図	運動を通じて、生活習慣の改善やメタボリックシンドロームの予防、体力向上を図り、健康で活力ある生活習慣を身につけてもらい、健康な生活を維持増進してもらう。
事業内容	運動習慣を身につけるきっかけづくりを目的に市内5か所の福祉会館等で有酸素運動や軽度な筋力トレーニングを行うもの。			
事業開始から現在までの状況変化	平成19年度から平成23年度までは、健康都市宣言を機に多くの市民の健康増進を図るため、（株）つくばウエルネスリサーチのシステムによる運動プログラムの教室を実施してきた。平成24年度からは身近な地域で参加できるよう、対象者の見直しや事業の目的を見直し新たなヘルスアップ事業としてスタートした。平成27年からは、託児を設け子育て世代が参加しやすい体制をつくった。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	参加者数	259	273	292	人	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度	・H30年度は、親子教室の会場を変更し、定員数が増加したこともあり、参加者数は増加している。 ・会場によっては、新規参加者よりも継続参加者の方が多き教室もある。
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,811,995	3,843,120	3,848,160	
事業費(b)(円)	1,752,495	1,829,520	1,870,560	
うち一般財源	1,752,495	1,829,520	994,560	
職員給与と費(c)(円)	2,059,500	2,013,600	1,977,600	
人役・職員(人)	0.30	0.30	0.30	
人役・再任用(人)				
人役・臨職(人)				
人役・嘱託(人)				
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）				

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	V 民間・NPO（民間企業やNPO、自治会などで代替可能である）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	幅広い年代に周知し、運動習慣の定着につなげる。	③取組における課題(Check)	幅広い年代の多くの市民に対する運動習慣を身につける機会づくりを市民協同で進めていく必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	一部の会場において親子教室や保育付き教室を開催し、子ども連れでも参加できる教室とした。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	健康づくり支援計画の策定の中で当該事業を含む健康づくり施策の今後の方向性を検討していく。